

労働力調査（基本集計）

平成29年（2017年）7～9月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6577万人と、前年同期に比べ72万人の増加
- ・ 完全失業者数は190万人と、前年同期に比べ17万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は2.8%と、前年同期に比べ0.3ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、東海、近畿、四国及び九州は増加、沖縄は同数、北海道、北関東・甲信、北陸及び中国は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、東北、南関東、近畿、中国及び九州は減少、北陸、四国及び沖縄は同数、北関東・甲信及び東海は増加
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道 …… 3.2% (0.7ポイント低下)	近 畿 …… 3.1% (0.7ポイント低下)
東 北 …… 2.6% (0.2 ")	中 国 …… 2.6% (0.6 ")
南関東 …… 2.8% (0.3 ")	四 国 …… 2.7% (前年同期と同率)
北関東・甲信 …… 2.5% (0.1ポイント上昇)	九 州 …… 3.0% (0.4ポイント低下)
北 陸 …… 2.7% (0.1ポイント低下)	沖 縄 …… 3.5% (0.6 ")
東 海 …… 2.4% (0.1ポイント上昇)	

図 1 地域別完全失業率

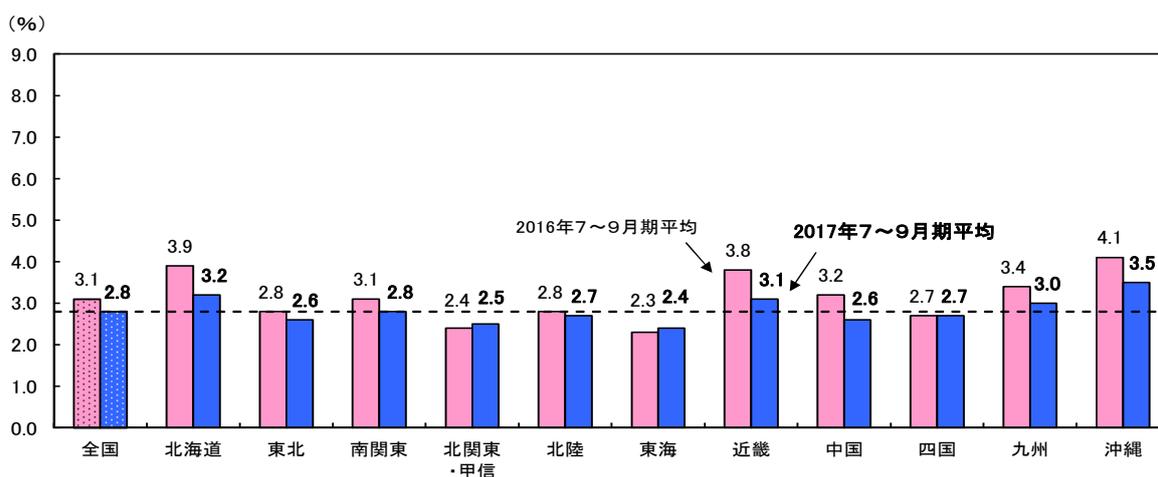


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

